

平成30年12月11日

幕別町議会議長 芳滝 仁 様

議会運営委員会委員長 藤谷 謹至  
外15名

### 議員派遣結果報告書

平成30年9月25日に決定された議員派遣について、次のとおり報告します。

#### 記

- 1 派遣名 議会改革フォーラム
- 2 目的 町内各層のまちづくりに対する考えを伺い、議員と町民との町政全般にわたる意見の交換の場とするため。
- 3 派遣場所 札内コミュニティプラザ
- 4 派遣期間 平成30年10月27日（土）
- 5 派遣議員 板垣良輔、荒貴賀、高橋健雄、内山美穂子、小島智恵、若山和幸、小川純文、岡本眞利子、東口隆弘、野原恵子、中橋友子、藤谷謹至、田口廣之、谷口和弥、藤原孟、芳滝仁（以上16名）
- 6 内容等 別添「議会改革フォーラム2018報告書」のとおり



# 議会改革フォーラム 2018

## 報告書

(平成30年10月27日開催)



幕別町議会

－ 目 次 －

1	報告書	2～6
2	状況写真	7～10
3	アンケート集計結果	11～20

〔参考〕

- (1) アンケート用紙
- (2) 新聞記事

## 議会改革フォーラム報告書

- 1 日 時 平成 30 年 10 月 27 日(土) 14 時 00 分～16 時 55 分
- 2 場 所 札内コミュニティプラザ 集会室
- 3 参加者 79 人(幕別町議会議員 16 人。受付来場者数 63 人)
- 4 フォーラムの内容(要点抜粋)

### 【高校生(出前)講座の取組紹介】

発表 幕別町議会議会運営委員会 委員長 藤谷 謹至

### 【第 1 部 基調講演】

演題 「主権者教育の重要性と町村議会の役割」

講師 山梨学院大学

大学院研究科長・法学部教授 江藤 俊昭 氏

- ・主権者教育として、幕別町議会が高校生に議会の状況を説明したことは画期的なこと。
- ・政治や行政は身近で、若者から動かせることを理解してほしい。
- ・子ども議会、学生議会は事前準備をしっかり行い、継続して実施することが大事。
- ・愛知県犬山市では「女性議会」を開催しているが、参加する女性に議員が 3 か月間かけて勉強会を開いている。その中で、どのような課題があるのか、みんなで勉強しながら共有して、女性が問題を提案する場となっている。
- ・日本で選挙権年齢が引き下げられたことは画期的なこと。  
世界では 18 歳以上が大半。197 の国と地域のうち 176 で 18 歳。16 歳の国もある。
- ・住民自治の根幹は議会であることをもう一度確認してほしい。  
住民自治の根幹だから、住民を巻き込んで一緒に議論することが、主権者教育と連動する。
- ・地方自治は二元性を取っている。議会議員だけでなく町長を直接選挙する。  
行政、議会、それぞれが違った視点で政策競争をする。  
議会としての意思を示すため、行政への質問だけでなく議員間でしっかり議論する。
- ・町の課題をわからない人もいる。そのような人に対しても、情報提供し、議論する空間を創り出すのが行政の役割であり、議会の役割。
- ・議論する空間は議会だけ。住民は見ている。
- ・町長が出す議案は間違いないから賛成するというのは、とんでもないこと。  
議会こそ、行政の監視、政策提言する空間だということを理解してほしい。
- ・幕別町議会が行った高校生(出前)講座や議会報告会などの取組は、議会活動を住民に対して明確にすることはいいが、住民から地域の課題を発言してもらえる場なので、出された意見を議会として受け止め、調査し、提言し、ときには条例を提案し

たり、町から提案された予算を修正することも議会の役割である。

報告だけでなく聴くという広聴機能を果たしていくことが大事。

- ・議員のなり手不足は、ならない要因となれない要因を分けて考える。

ならない要因—議員活動がわからない。魅力がわからない。活動しても報酬が低い。  
主権者教育が大事。

報酬を上げるためには、議会議員の魅力を十分知ってもらうこと。

なれない要因—法律的な規定として、兼業禁止がある。改革していくべき。

- ・主権者教育、学校教育は大事だが、学校だけに焦点を絞るだけではなく、住民自治の根幹としての議会をどう作動させるかが、今後の主権者教育に繋がってくるのではないか。

## 【第2部 パネルディスカッション】

テーマ 「私たちが考えるまちづくりについて」

### ● コーディネーター

山梨学院大学 大学院研究科長・法学部教授 江藤 俊昭 氏

### ● パネリスト

岩谷 史人 氏 (幕別町社会教育委員会委員長)

仙石 祥 氏 (幕別町商工会青年部部長)

小笠原美奈子 氏 (小笠原農園 農家のお店 ひより店主)

米山 一敏 氏 (東日本大震災の話を聞く会代表)

林 順子 氏 ((社福)幕別真幸協会 居宅介護支援事業所  
札内寮介護サービスセンター管理者)

### (1) 私たちが考えるまちづくりについて

岩谷 自分たちで物事を考える子ども、地元のことを考える子どもを育てるため、地域学校協働活動が重要視されてくる。

地域の子どもは地域で育てることを皆さんと考えていきたい。

高校が新設されるが、高校生が地域課題を考え、大人が真摯に受け止め、議論する中で、高校生がこの幕別町を真剣に考え、この町で生きていくことを考えてくれることを期待したい。

仙石 町を盛り上げていくことが商工会青年部の存在意義だと思っている。

子ども達に、幕別町を離れても、また戻りたいという思いを持ってもらいたい。

小笠原 食のイベントで、来場客と高木姉妹のことから幕別町の話になった。「農と食とスポーツ」、「農と食と子育て」、「農と食と観光」を結び付けて幕別町を盛り上げていきたい。

米山 災害はいつ起きるか分からない。行政と公区と住民の情報の発信や収集のマニュアルを早急に作るべき。

ボランティアの受け入れの整備を行う必要がある。

- 林 要介護者を地域、ボランティアで連携して支え合う地域づくりが望ましい。  
幕別町は介護保険以外の福祉サービスが充実している。認知症カフェ、地域サロンができており、一般の住民の方が参加している。明るいまちづくりに期待している。

## (2) 議会に期待すること

- 林 以前に、ケアマネージャーから高齢者福祉の課題を聞かせてほしいということで、議会の意見交換会に参加した。その際、課題を町として制度化していただいたことは、とてもありがたかった。

- 米山 公区長は町の非常勤職員として報酬を得ており、公務員などは公区長になることはできない。有能な人材を切り捨てていることになる。

行政区制度は、健全なる地域活動と無縁で、民主的でも効率的でもなく、行政の押し付けを許している。

公区長制度が理念・自治に合致しているか、議会は住民の身近な問題を行政側にするのではなく、メリット・デメリットを住民とともに議論することによって、開かれた議会としての情報発信ができると思う。

- 小笠原 愛のある、楽しい魅力的な町をつかってほしい。

- 仙石 議員の方々が、町民の身近な存在になるようにしてもらいたい。

町議 20 名、町民一人ひとりが、町議の顔を見て名前が言えるようになるくらい、身近な存在になってほしい。

- 岩谷 今の議員のままでよい。気さくで勉強熱心で、自分のやったことを通信にしてみんなに配る議員もいる。話を聞いてくれるし、とてもいい議会、議員だと思う。

さらに期待するとしたら、輝く大人でいてほしい。子ども達が議員を見て、ああいう人になりたいなと思ってくれるような、生き生きとした生活、生き方をして、子ども達に希望を与えてほしい。まちづくりは、持続可能なまちづくりが一番重要な課題だと思う。

- 町長 行政区と公区長、町内会の話がありました。

公区長は、非常勤公務員（特別職）として報酬を支払っている。主な役割として、町からのおしらせ等を地域住民に配布する。地域課題を町に届けていただく。一方、町内会は、住民自らのコミュニティ活動として行政区内に町内会があってもいいですし、行政区を超えていくつもの行政区の中でコミュニティ活動をする町内会があってもいい。行政区を廃止するという議論はあるかもしれないが、行政区設置条例は間違っているわけではない。

### ○ 会場からの意見

- (男性 1) 行政区、公区の問題は、幕別町にとって大きな問題。議会として、公区の条例を含めて考えていかなければならないのではないかな。

- (男性 2) どんなまちづくりをするか、皆さん非常に関心がある。

まちづくりは議会の方々が地域に出向いて意見聴取する。そうすると名前も覚えてもらえる。やる気があると思われる。

#### ○議会運営委員長、議長、町長の感想

委員長 議会としても、少しずつではあるが議会改革に取り組んできた。その中の議会改革フォーラムだと思っている。

議会報告会もテーマを決めながら、政策提言できるようにやっていきたいと思う。

議長 一人ひとりのご発言を深く受け止めさせていただきたい。

まだまだ未熟であります、ご協力に深く感謝します。

町長 議会自ら住民の意見を聞いて、それをしっかり受け止めて議論していくことが大事なことだとありました。私自身、負けないよう、しっかり住民の皆様の意見を聞いて、議場という議論の場で議論させていただきたいと思う。

### (3) 最後にひとこと

岩谷 次に議会フォーラムをやるときは、ワールドカフェ形式、グループディスカッション形式で、議員の方たち、行政の方たちも入って小規模で対話すると楽しいのかもしれない。

仙石 商工会青年部として、地域を盛り上げていくための具体的な政策を、議会の方々と意見交換をしていきたいと思う。

小笠原 楽しいことを行うと人が集まってくると思って農業をやっている。それを続けていこうと確信した。

米山 公区の役員のみならず手がなくて困っている。メリット・デメリットを話し合う機会を設けていただいて、みんなで考えることを是非、お願いしたい。

林 明るい高齢社会を迎えられるよう地域住民の方々と共有する機会が増えている。徘徊高齢者のケアも民生委員、公区長と相談させていただき、協力いただくことが増えてきている。皆さんからいろいろな声をいただき、私たちも高齢者介護職として頑張っていきたいと思う。

#### ○コーディネーターの感想

江藤 住民と議会、行政、三者が癒着ではなく緊張感を持つ。そういう場が必要。きょうは少し、そういう場面があった。

北川正恭さん(政治学者。元三重県知事)が善政競争といわれる。良い政治を競争していくということが重要だ。

議会報告会は全体としてやることも大事だが、テーマ別でしっかり議論を戦わしていく。住民からの意見や情報が政策に活かされていく。先程、公区の問題が出ていたが、見直すべきものは見直すという、全体的な視点を持つことが大事である。

輝く大人でいてほしいとあったが、議会の魅力を若い人たちに知らせていく

という役割も、主権者教育として重要と改めて感じた。議会はすごい権限があるので、誇りを持って対応されることを期待したいと思う。

最後になるが、皆さんから出された意見から、議会報告会や議会改革フォーラムは、やり方を考えながら継続してやり続けることが、地域住民にとって大事なことと改めて感じた。



## 議会改革フォーラム 状況写真



会場入口看板



受付



進行－中橋議会運営副委員長



主催者挨拶－芳滝議長



高校生(出前)講座の取組紹介－藤谷議会運営委員長





第1部:基調講演  
講師—山梨学院大学 江藤教授



第2部:パネルディスカッション



パネリスト—岩谷史人 氏



パネリストー仙石 祥 氏



パネリストー小笠原美奈子 氏



パネリストー米山一敏 氏



パネリストー林 順子 氏





感想を述べる藤谷議会運営委員長



感想を述べる芳滝議長



感想を述べる飯田町長



閉会挨拶－藤原副議長



## 「議会改革フォーラム2018アンケート」集計表

### 問1 あなたの年齢は？

	回答数	構成比
(1) 10代	0	0.0%
(2) 20代	0	0.0%
(3) 30代	1	1.8%
(4) 40代	10	17.5%
(5) 50代	12	21.1%
(6) 60代	15	26.3%
(7) 70歳以上	19	33.3%
無回答	0	0.0%
計	57	100.0%

### 問2 あなたの性別は？

	回答数	構成比
(1) 男	46	80.7%
(2) 女	11	19.3%
無回答	0	0.0%
計	57	100.0%

### 問3 あなたのご住所は？

	回答数	構成比
(1) 幕別町内	30	52.6%
(2) 幕別町以外	27	47.4%
無回答	0	0.0%
計	57	100.0%

### 問4 フォーラム全体の内容はどうでしたか？

	回答数	構成比
(1) よかった	26	45.6%
(2) まあまあよかった	18	31.6%
(3) 普通	3	5.3%
(4) あまりよくなかった	1	1.8%
(5) よくなかった	0	0.0%
無回答	9	15.8%
計	57	100.0%

### 問5 基調講演の内容はどうでしたか？

	回答数	構成比
(1) よかった	36	63.2%
(2) まあまあよかった	16	28.1%
(3) 普通	1	1.8%
(4) あまりよくなかった	2	3.5%
(5) よくなかった	0	0.0%
無回答	2	3.5%
計	57	100.0%

### 問6 パネルディスカッションの内容はどうでしたか？

	回答数	構成比
(1) よかった	22	38.6%
(2) まあまあよかった	14	24.6%
(3) 普通	8	14.0%
(4) あまりよくなかった	3	5.3%
(5) よくなかった	0	0.0%
無回答	10	17.5%
計	57	100.0%

### 問7 本日のフォーラムを通じて関心を持ったことはなんですか？(複数回答)

	回答数	構成比
(1) 主権者教育	32	24.2%
(2) 議員のなり手不足	15	11.4%
(3) 議会の役割	38	28.8%
(4) 議員の権限	9	6.8%
(5) 議会活動	16	12.1%
(6) 議員定数	3	2.3%
(7) 議員報酬	8	6.1%
(8) 議会からの政策サイクル	7	5.3%
(9) その他	1	0.8%
無回答	3	2.3%
計	132	100.0%

### 問8 議会に期待することはなんですか？(複数回答)

	回答数	構成比
(1) 町政への監視機能	20	17.5%
(2) 具体的政策への提言	33	28.9%
(3) 町民との対話	37	32.5%
(4) 議会情報の発信	17	14.9%
(5) その他	3	2.6%
無回答	4	3.5%
計	114	100.0%

### 問9 フォーラムの開催について

	回答数	構成比
(1) 毎年開催してほしい	31	54.4%
(2) 隔年で開催してほしい	15	26.3%
(3) 開催する必要はない	1	1.8%
(4) その他	3	5.3%
無回答	7	12.3%
計	57	100.0%

「議会改革フォーラム2018アンケート」(「あなたのご住所は?」を列項目にした)クロス集計表

問4 フォーラム全体の内容はどうでしたか?

選択項目	総計		幕別町内		幕別町以外		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
よかった	26	45.6%	14	46.7%	12	44.4%	0	
まあまあよかった	18	31.6%	10	33.3%	8	29.6%	0	
普通	3	5.3%	2	6.7%	1	3.7%	0	
あまりよくなかった	1	1.8%	0	0.0%	1	3.7%	0	
よくなかった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	
無回答	9	15.8%	4	13.3%	5	18.5%	0	
合計	57	100.0%	30	100.0%	27	100.0%	0	
回答者数 (合計-無回答)	48		26		22		0	

問5 基調講演の内容はどうでしたか?

選択項目	総計		幕別町内		幕別町以外		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
よかった	36	63.2%	18	60.0%	18	66.7%	0	
まあまあよかった	16	28.1%	9	30.0%	7	25.9%	0	
普通	1	1.8%	1	3.3%	0	0.0%	0	
あまりよくなかった	2	3.5%	2	6.7%	0	0.0%	0	
よくなかった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	
無回答	2	3.5%	0	0.0%	2	7.4%	0	
合計	57	100.0%	30	100.0%	27	100.0%	0	
回答者数 (合計-無回答)	55		30		25		0	

問6 パネルディスカッションの内容はどうでしたか?

選択項目	総計		幕別町内		幕別町以外		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
よかった	22	38.6%	12	40.0%	10	37.0%	0	
まあまあよかった	14	24.6%	10	33.3%	4	14.8%	0	
普通	8	14.0%	7	23.3%	1	3.7%	0	
あまりよくなかった	3	5.3%	1	3.3%	2	7.4%	0	
よくなかった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	
無回答	10	17.5%	0	0.0%	10	37.0%	0	
合計	57	100.0%	30	100.0%	27	100.0%	0	
回答者数 (合計-無回答)	47		30		17		0	

問7 本日のフォーラムを通じて関心を持ったことはなんですか?(複数回答)

選択項目	総計		幕別町内		幕別町以外		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
主権者教育	32	24.2%	16	21.1%	16	28.6%	0	
議員のなり手不足	15	11.4%	9	11.8%	6	10.7%	0	
議会の役割	38	28.8%	22	28.9%	16	28.6%	0	
議員の権限	9	6.8%	7	9.2%	2	3.6%	0	
議会活動	16	12.1%	7	9.2%	9	16.1%	0	
議員定数	3	2.3%	3	3.9%	0	0.0%	0	
議員報酬	8	6.1%	6	7.9%	2	3.6%	0	
議会からの政策サイクル	7	5.3%	4	5.3%	3	5.4%	0	
その他	1	0.8%	1	1.3%	0	0.0%	0	
無回答	3	2.3%	1	1.3%	2	3.6%	0	
合計	132	100.0%	76	100.0%	56	100.0%	0	
回答者数 (合計-無回答)	129		75		54		0	



問8 議会に期待することはなんですか？(複数回答)

選択項目	総計		幕別町内		幕別町以外		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
町政への監視機能	20	17.5%	10	16.1%	10	19.2%	0	
具体的政策への提言	33	28.9%	21	33.9%	12	23.1%	0	
町民との対話	37	32.5%	21	33.9%	16	30.8%	0	
議会情報の発信	17	14.9%	8	12.9%	9	17.3%	0	
その他	3	2.6%	1	1.6%	2	3.8%	0	
無回答	4	3.5%	1	1.6%	3	5.8%	0	
合計	114	100.0%	62	100.0%	52	100.0%	0	
回答者数 (合計-無回答)	110		61		49		0	

問9 フォーラムの開催について

選択項目	総計		幕別町内		幕別町以外		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
毎年開催してほしい	31	54.4%	13	43.3%	18	66.7%	0	
隔年で開催してほしい	15	26.3%	11	36.7%	4	14.8%	0	
開催する必要はない	1	1.8%	1	3.3%	0	0.0%	0	
その他	3	5.3%	1	3.3%	2	7.4%	0	
無回答	7	12.3%	4	13.3%	3	11.1%	0	
合計	57	100.0%	30	100.0%	27	100.0%	0	
回答者数 (合計-無回答)	50		26		24		0	

「議会改革フォーラム2018アンケート」(「あなたの年齢は?」を列項目にした)クロス集計表

問4 フォーラム全体の内容はどうでしたか?

選択項目	総計		30代		40代		50代		60代		70歳以上	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
よかった	26	45.6%	1	100.0%	5	50.0%	4	33.3%	7	46.7%	9	47.4%
まあまあよかった	18	31.6%	0	0.0%	2	20.0%	3	25.0%	5	33.3%	8	42.1%
普通	3	5.3%	0	0.0%	1	10.0%	1	8.3%	0	0.0%	1	5.3%
あまりよくなかった	1	1.8%	0	0.0%	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
よくなかった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	9	15.8%	0	0.0%	1	10.0%	4	33.3%	3	20.0%	1	5.3%
合計	57	100.0%	1	100.0%	10	100.0%	12	100.0%	15	100.0%	19	100.0%
回答者数(合計-無回答)	48		1		9		8		12		18	

問5 基調講演の内容はどうでしたか?

選択項目	総計		30代		40代		50代		60代		70歳以上	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
よかった	36	63.2%	1	100.0%	7	70.0%	7	58.3%	9	60.0%	12	63.2%
まあまあよかった	16	28.1%	0	0.0%	3	30.0%	3	25.0%	5	33.3%	5	26.3%
普通	1	1.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.3%
あまりよくなかった	2	3.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%	1	5.3%
よくなかった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	2	3.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	8.3%	1	6.7%	0	0.0%
合計	57	100.0%	1	100.0%	10	100.0%	12	100.0%	15	100.0%	19	100.0%
回答者数(合計-無回答)	55		1		10		11		14		19	

問6 パネルディスカッションの内容はどうでしたか?

選択項目	総計		30代		40代		50代		60代		70歳以上	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
よかった	22	38.6%	0	0.0%	3	30.0%	4	33.3%	7	46.7%	8	42.1%
まあまあよかった	14	24.6%	1	100.0%	1	10.0%	2	16.7%	3	20.0%	7	36.8%
普通	8	14.0%	0	0.0%	2	20.0%	2	16.7%	1	6.7%	3	15.8%
あまりよくなかった	3	5.3%	0	0.0%	2	20.0%	0	0.0%	1	6.7%	0	0.0%
よくなかった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	10	17.5%	0	0.0%	2	20.0%	4	33.3%	3	20.0%	1	5.3%
合計	57	100.0%	1	100.0%	10	100.0%	12	100.0%	15	100.0%	19	100.0%
回答者数(合計-無回答)	47		1		8		8		12		18	

問7 本日のフォーラムを通じて関心を持ったことはなんですか?(複数回答)

選択項目	総計		30代		40代		50代		60代		70歳以上	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
主権者教育	32	24.2%	0	0.0%	7	29.2%	8	33.3%	9	26.5%	8	16.7%
議員のなり手不足	15	11.4%	0	0.0%	3	12.5%	1	4.2%	7	20.6%	4	8.3%
議会の役割	38	28.8%	1	50.0%	6	25.0%	8	33.3%	7	20.6%	16	33.3%
議員の権限	9	6.8%	1	50.0%	1	4.2%	1	4.2%	3	8.8%	3	6.3%
議会活動	16	12.1%	0	0.0%	4	16.7%	3	12.5%	0	0.0%	9	18.8%
議員定数	3	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	2	4.2%
議員報酬	8	6.1%	0	0.0%	1	4.2%	1	4.2%	4	11.8%	2	4.2%
議会からの政策サイクル	7	5.3%	0	0.0%	2	8.3%	2	8.3%	1	2.9%	2	4.2%
その他	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.1%
無回答	3	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	5.9%	1	2.1%
合計	132	100.0%	2	100.0%	24	100.0%	24	100.0%	34	100.0%	48	100.0%
回答者数(合計-無回答)	129		2		24		24		32		47	

問8 議会に期待することはなんですか？(複数回答)

選択項目	総計		30代		40代		50代		60代		70歳以上	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
町政への監視機能	20	17.5%	0	0.0%	5	22.7%	4	19.0%	5	20.0%	6	13.6%
具体的政策への提言	33	28.9%	1	50.0%	7	31.8%	8	38.1%	5	20.0%	12	27.3%
町民との対話	37	32.5%	1	50.0%	6	27.3%	5	23.8%	9	36.0%	16	36.4%
議会情報の発信	17	14.9%	0	0.0%	4	18.2%	2	9.5%	4	16.0%	7	15.9%
その他	3	2.6%	0	0.0%	0	0.0%	2	9.5%	0	0.0%	1	2.3%
無回答	4	3.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	8.0%	2	4.5%
合計	114	100.0%	2	100.0%	22	100.0%	21	100.0%	25	100.0%	44	100.0%
回答者数 (合計-無回答)	110		2		22		21		23		42	

問9 フォーラムの開催について

選択項目	総計		30代		40代		50代		60代		70歳以上	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
毎年開催してほしい	31	54.4%	0	0.0%	7	70.0%	6	50.0%	10	66.7%	8	42.1%
隔年で開催してほしい	15	26.3%	1	100.0%	2	20.0%	3	25.0%	2	13.3%	7	36.8%
開催する必要はない	1	1.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%	0	0.0%
その他	3	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	16.7%	0	0.0%	1	5.3%
無回答	7	12.3%	0	0.0%	1	10.0%	0	0.0%	3	20.0%	3	15.8%
合計	57	100.0%	1	100.0%	10	100.0%	12	100.0%	15	100.0%	19	100.0%
回答者数 (合計-無回答)	50		1		9		12		12		16	

## 「議会改革フォーラム2018アンケート」記述集計表

- パネルディスカッションの内容を少し充実させてほしい。  
 昨年、まちづくりのワークショップに参加して、議会の重要性を知りましたが、町民が積極的にまちづくりに関わるのが地方自治にとって重要であり、それを担うのが議会というのが知れて良かったです。議員報酬は安すぎると思います。議員の活動がより多くの町民に理解されることによって、報酬を上げて欲しいです。  
 地方の議員は、農村地域だと部落から出る傾向が強いです。また、全く質問・政策提言していないので残念でならない。議員定数を考え直した方が良いと思います。  
 今後、様々な課題が出てきますが、町民が意識して自治に関わることでまちづくりの発展につながると思います。  
 (40代、男)
- 「住民自治の根幹は議会」、本当にそうだと思います。  
 「政治は動かせるんだ」と思ってみたい、と思わせて欲しいです。  
 久しぶりに「12人の怒れる男」を観たくなりました。  
 「議会は質問の場ではなく、議論の場」、いいですね。  
 (50代、男)
- パネルディスカッションは、とても良かったです。  
 身近な話題で、幅広い分野からまちづくりを考える機会になりました。  
 (50代、男)
- 人としての生き方、小さい頃からの家庭、地域、学校での教育が大切だと思います。  
 (60代、男)
- 議会だよりや町広報を読むだけではわからなかったことが、少し理解できた。  
 (60代、女)
- わかりやすい講師の話で、議会が一層身近に感じられるようになりました。来年も開催してください。  
 (60代、男)
- 講師の講演は、要点がわかりやすかった。  
 パネルディスカッションは、様々な分野の方々の話を聞くことができ良かった。コーディネーターの進行が良かったので、パネリストも話しやすかったと思います。  
 (60代、男)
- 町民の上に立つ議会ではなく、町民の中にある議会議員であるべきでは。町民と共に強く望みます。  
 もっと細分化された地域で実施する必要と、数はもっと増やすべし。  
 (70歳以上、男)
- まちづくりの課題は、多方面に、そして多種に亘ると思う。したがって、何かひとつの課題を捉えて目標を立て解決の方向を先ず話し合うことから始めてほしい。必ず解決するというのではなく、良い方向性を見つけていくことへの一体感を育てることが重要と思う。  
 (70歳以上、男)
- 議員の皆さんは、日常の調査研究活動を積極的に行い、住民ニーズの掘り起こしに努め、その実現に努力すべき。  
 本日のフォーラム開催にあたり、事前に地元高校に働きかけ、当該高校との連携を図り、高校生の参加を呼びかけるべきでなかったのか。代表者として数名ずつでもと思うが。  
 (70歳以上、男)

- 私のスタンスが、まだよく分からない。  
講師の本音が出ていない。問題化したことに動いている人たちがいることを確認できたと思うが、さて、私は？ (70歳以上、男)
- 町議会の要望。  
住民の意見を聴く会を設けていただきたい。テーマ別 (70歳以上、男)
- 住み良い、すべての町民が安心して暮らせる町にするために、パネリストの方々、コーディネーターの提言で、深く考え直す時間になりました。  
小グループで話しあいをもてたら、さらに良かったかな。  
小笠原さんの「愛のある楽しい町に！」いいですね。そのために、それぞれが努力していかなければと思いました。  
ご苦労さまでした。準備、企画等・・・・・・・・。 (70歳以上、男)
- 議題をしぼって進めてほしい。 (70歳以上、男)
- 幕別町の高齢化は他町村よりも深刻さを感じられる。福祉対策は、緊急な課題であります。町を挙げて取り組まなければならないと思います。 (70歳以上、男)
- フォーラム開催にあたり、まず議員の皆さんが自ら動き、会場の雰囲気づくりにつとめられていると感じました。  
議会基本条例を基に、住民参加というツール（報告会、フォーラム、高校生出前講座等）を、議会運営に反映することが必要と感じました。  
次に政策提案につなげ、追跡調査も行う中で、議会の監視機能を発揮し、政策形成サイクルになると感じました。  
すばらしい議会だと思います。頑張ってください。  
サロンが多いということですので、「議会サロン」の開催は？ (40代、男)
- 講演の内容とパネルディスカッションが繋がってない。会場内で主催者教育の重要性と今後について共有したかった。 (40代、男)
- パネルディスカッションの形式がとても良いと思います。内容、テーマをもう少し具体的にした方が良かったと思います。  
議員のなり手不足の課題を解消するのは、議会の役割なのではないでしょうか。国の法律の問題だと思います。（地方自治法や公職選挙法）  
また、議員一個人の権限が少なすぎる＝魅力が少ない、ということだと思います。選挙の時は、「他の候補者との違い」を打ち出して当選するのに、当選後は、議会の中で多数派にならないと意見が通らないという矛盾した選挙制度、法律に問題があると思います。 (40代、女)
- 講演の時間、内容が少し物足りない。もう少し深く切れ込んで欲しかった。  
パネルディスカッションは、各々の主張が強すぎて、テーマである「まちづくり」というところへ集約されるのが難しかったように考える。 (50代、男)
- 町民と議会と町長が、意見を言い合える場として、拡充してもらいたい。 (50代、男)
- 個々の「議員力」を向上することが重要だと思います。  
今以上に頑張ってください。 (50代、男)

- まちづくりについては、町民も関心を持っています。  
議員の皆さんの今後のご活躍を期待します。 (60代、男)
- 我が町でも取り組みたいと考えていたので、主権者教育の内容は良かった。 (60代、男)
- このような機会を、定期的に続けることに意義があると思います。 (60代、男)
- 江藤先生の講演会開催に感謝申し上げます。議会も一生懸命努力してると思います。住民の参加、賛同が大切と思う。  
地方自治は、耕せど耕せど、つきない営みですので。  
活躍を祈ります。 (70歳以上、男)
- 町の大きさに関係なく、全ての事柄が同じ悩みがあると感じられた。町同士が連携していくことが大切と思う。一自治体のみが発展しても駄目だと感じる。最後にはいろいろと参考になりました。ありがとうございます。  
継続は力なりと私も思います。 (70歳以上、男)
- 大変参考になりました。 (70歳以上、男)

# 幕別町議会 議会改革フォーラム2018アンケート

■今後の参考にさせていただくため、アンケートにご協力ください。

■該当する回答の□に✓をお願いします。(✓)

問1 あなたの年齢は？

10代 20代 30代 40代 50代 60代 70歳以上

問2 あなたの性別は？

男性 女性

問3 あなたのご住所は？

幕別町内 幕別町以外

問4 フォーラム全体の内容はどうでしたか？

よかった まあまあよかった 普通 あまりよくなかった よくなかった

問5 基調講演の内容はどうでしたか？

よかった まあまあよかった 普通 あまりよくなかった よくなかった

問6 パネルディスカッションの内容はどうでしたか？

よかった まあまあよかった 普通 あまりよくなかった よくなかった

問7 本日のフォーラムを通じて関心を持ったことはなんですか？(複数回答可)

主権者教育 議員のなり手不足 議会の役割 議員の権限  
議会活動 議員定数 議員報酬 議会からの政策サイクル  
その他( )

問8 議会に期待することはなんですか？(複数回答可)

町政への監視機能 具体的政策の提言 町民との対話 議会情報の発信  
その他( )

問9 フォーラムの開催について

毎年開催してほしい 隔年で開催してほしい 開催する必要はない  
その他( )

問10 最後に、本日のご感想や町議会へのご意見・ご要望をお聞かせください。

.....  
.....  
.....  
.....

※ 不足する場合は裏面をご利用ください。

# 議会改革へ活発議論

## 幕別2年ぶりフォーラム

【幕別】町議会主催の「議会改革フォーラム2018」が27日、札内コミュニティプラザで開かれた。町民に信頼される開かれた議会を目指して」をテーマに、講演会と教育や商工業など各分野で活躍する町民のパネルディスカッションで議論を交わした。

2年ぶりの開催。町民や管内の町町議会議員ら63人が参加した。初めに芳滝仁町議会議長が「今後のまちづくり、地域づくりへのさまざまな意見を頂き、来場者とともに確認、議論する機会とした」とあいさつ。続いて、議会と選挙を知ってもらうことを目的に町内2高校で実施した出前講座のアンケート結果などを公表した。

山梨学院大学法学部の江藤俊昭教授が、主権者教育と町議会の役割について基調講演。「政治・行政は身近なもので、みなさんが動かせることを知ってもらいたい。条例などを決定する権限を持つ『住民自治の根幹』としての議会は住民の意見を受け止め、



まちづくりについて議論したフォーラム

しっかりと議論していくのが大切」と説明した。パネルディスカッションでは江藤教授をコーディネーターに、町内の教育関係者、商工業者、農業者、防災関係有識者、介護福祉関係者の5人がパネリストとして登壇し、それぞれの立場でまちづくりに対する考えを述べた。

最後に江藤教授は「地域住民にとって大切なのは継続してやり続けていくこと」と締めくくった。  
(折原徹也)

2018年(平成30年)10月30日(火曜日)